記載例（令和3年1月　宮城県作成）

※裏面に「宮城県収入証紙」を貼付
（37，000円分）

様式第五号（第14条の3関係）

（A 4）
| 3 | 1 | 0 |

# 登　録　申　請　書

（第一面）

宅地建物取引業法第19条第1項の規定により、同法第18条第1項の登録を申請します。

カラー写真
1枚
タテ3.0cm
ヨコ2.4cm

申請前6か月以内に撮影した無帽・正面・上半身・無背景のもの

年　月　日 ← 記入日

宮城県 知事　殿

郵便番号（ 980-8570 ）
申請者　住　所　宮城県仙台市青葉区本町3-8-1
氏　名　宮城　太郎

| 受付番号 | 受付年月日 | 登録番号 |
|---|---|---|
| * | * | * |

↖ *印欄は記入しない

項番　◎申請者に関する事項　↙ 姓と名の間を1文字分あける。旧姓使用を希望する場合は，2ページ目を参照。

| 11 | | |
|---|---|---|
| | フリガナ | ミヤギ゛　タロウ |
| | 氏名 | 宮城　太郎 |
| | 生年月日 | S 60年 04月 10日　性別 1　1．男　2．女 |
| | 郵便番号 | 980－8570 |
| | 住所市区町村コード | 04101　宮城 都道府県　仙台 市郡区　青葉 区町村 |
| | 住所 | 本町3－8－1青葉アパート101 |
| | | ※ 丁目，番，号，部屋番号をそれぞれ「ダッシュ(－)」で区切る。建物名は，住民票に記載されている場合は記入。 |
| | 電話番号 | 090－00－××××　（確認欄 *） |
| | 本籍市区町村コード | 04207　宮城 都道府県　名取 市郡区　　区町村 |
| | 本籍 | 増田一丁目×番 |
| | | ※ 身分(元)証明書に記載されているとおりに本籍を書き写す。 |

◎実務経験に関する事項

| 12 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 実務経験先の免許証番号 | 04 (1) 99999 | 商号又は名称 | 建宅不動産株式会社 |
| | 実務経験先での職務内容 | 営業 | 期間 | H 30 04 01 ～ R 02 03 31 |
| | 実務経験先の免許証番号 | （ ） | 商号又は名称 | |
| | 実務経験先での職務内容 | | 期間 | ～ |
| | 実務経験先の免許証番号 | （ ） | 商号又は名称 | |
| | 実務経験先での職務内容 | | 期間 | ～ |
| | | | 合計 | 2 年　0 月間 |

※項番12は，2年以上の実務経験により申請する場合のみ記入。実務経験証明書の期間と一致するように記入。　確認欄 *

◎国土交通大臣の認定に関する事項

| 13 | 認定コード | 1 | 認定年月日 | R 02 年 05 月 01 日 |
|---|---|---|---|---|

確認欄 *

※登録実務講習修了者はコード「1」，修了年月日を記入。2年以上の実務経験により申請する場合，項番13は記入しない。

◎試験に関する事項　↙ 右詰めで記入　↙ 合格証書に記載の合格年月日

| 14 | 合格証書番号 | 99999999 | 合格年月日 | R 01 年 12 月 04 日 |
|---|---|---|---|---|

確認欄 *

◎業務に従事する宅地建物取引業に関する事項

| 15 | | |
|---|---|---|
| | 商号又は名称 | 建宅不動産株式会社 |
| | 免許証番号 | 04 (1) 99999 |

↖ 宮城県免許04，大臣00，信託銀行99

確認欄 *

※ 項番15は，現に宅建業に従事している場合のみ記入。勤務先が宅建業者であっても，宅建業に従事していない場合は記入不要

## ★旧姓を併記したい場合（例：現姓「宮城」，旧姓「宅建」）

郵便番号（ 980-8570 ）
申請者　住　所　宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

↙『現姓[旧姓]　名前』
氏　名　宮城[宅建]　太郎

| 受付番号 | 受付年月日 | 登録番号 |
|---|---|---|
| * | * | * |

| 項番 | ◎申請者に関する事項 ↙『現姓〔旧姓〕　名前』 | |
|---|---|---|
| 11 | フリガナ | ミヤキ゛［タッケン］　タロウ |
| | 氏名 | 宮城［宅建］　太郎 |

※ 登録完了後に取引士証を取得した場合，氏名欄に括弧書きで旧姓が併記され，裏面備考欄に「氏名欄の括弧内は旧姓」と記載されます。